

# 鳥取

勝英土地改良区機関紙  
第 52 号  
平成29年 8月 1日発行  
発行所 勝英土地改良区事務局  
岡山県勝田郡勝央町植月北3028-2  
TEL (0863) 38-2054  
FAX (0863) 38-2354

## 第46回 通常総代会開催

平成29年3月28日(火)、第46回通常総代会が勝央町公民館において、総代35名、理事10名、監事2名の出席を賜り開催されました。岸本理事長挨拶のあと、議長に勝央町の佐藤誠志氏を選任し、議事に入りました。平成27年度事業・収支決算報告および平成29年度事業計画・収支予算案等について、慎重審議の結果、全ての議案が承認・議決されました。また役員任期満了に伴い、理事15名監事3名の新役員が選出されました。

## 第46回 通常総代会議案

第1号議案 第7号議案

平成27年度事業報告、一般・特別会計  
収支決算、財産目録の承認について

### 〈 監査報告 〉

第8号議案 平成28年度一般会計収支補正予算案  
の議決について

第9号議案 第14号議案

平成29年度事業、一般・特別会計収  
支予算案の議決について

第15号議案

平成29年度賦課金・雑用水徴収方法  
の議決について

第16号議案

平成29年度資金の繰替運用の議決に  
ついて

第17号議案

平成29年度金銭預入先金融機関の議  
決について

第18号議案

平成29年度役員報酬・実費弁償の議  
決について

第19号議案

役員選挙について

## 岸本理事長あいさつ

第46回通常総代会のご案内を申し上げましたところ、総代並びに理事・監事の皆様には大変お忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。本日の総代会は議案書にもありますとおり、第1号議案から第19号議案までを慎重審議の上、適切なご決定をしていただければと思いますので宜しくお願いいたします。

平成28年度も事業計画に基づき、組合員の皆様のご支援ご協力をいただき、維持管理業務に取り組みでまいりました。

農業競争力強化基盤整備事業(勝英第四)におきましては、東部・勝田水路のダグタイプ鋼鉄管の更新、三者共同施設では小坂頭首工のゲート設備更新、西原ダムでは管理事務所耐震補強工事を実施いたしました。二者共同施設である西部幹線・西部水路を農業競争力強化基盤整備事業(勝英第五)で平成30年から更新整備に取り組みべく諸準備を行っております。

平成28年10月21日に鳥取県中部を震源とする最大震度6弱を記録する大きな地震が発生しました。その影響で西原ダム堤体天端で震度5弱を記録し、堤体にクラックが入る被害が発生しました。復旧にあたりましては関係諸機関で会議を重ね慎重に検討した結果、現在行っております県営事業の農業競争力強化基盤整備事業(勝英第四)で復旧にあたる結論になり現在進行中であり、関係諸機関におかれましては多大なご支援ご協力、誠にありがとうございます。

農業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。営農関係におきましては、新規就農相談会等に積極的に参加し就農者の確保に努めてまいります。地域の活性化を図るためには幅広い就農者の確保・育成、農地の流動化等、総合的な視点に立った対策が重要であると考えます。

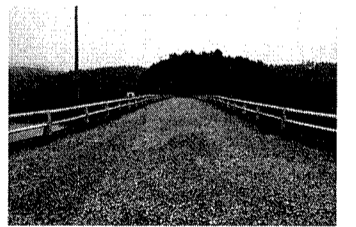
以上、関係諸機関並びに皆様方の絶大なご理解とご支援が必要な状況にあります。改良区の役員一同も誠心誠意よりよい方向で努力いたしますので、今後ともご理解の上ご協力の程よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

## 鳥取中部地震による被害状況

平成28年10月21日に鳥取県中部を震源とする最大震度6弱の地震が発生し、西原ダム堤体天端で震度5弱を観測した。その影響で西原ダム堤体天端の一部に縦断方向にクラックが入る被害がおきた。調査の結果、クラックの深さが最大で1.2m程度であった。組合員の皆様方には大変ご心配をおかけしましたが平成29年6月14日をもって復旧工事は完了した。



地震直後クラック状況 幅2mm程度



堤体復旧工事は完了

### 新規受益地水使用について左記の確約事項を厳守していただきますようお願いいたします。

【給水場所について】  
(1)新規に水利権を取得した土地のみに対して給水する。この場合は経常賦課金及び工事分担金を徴収する。

【給水施設について】  
(2)取水しようとする者は、当改良区および取水場所の土地所有者の許可を必ず受けなければならない。

(3)施設の損害等の事故を起こした場合は、使用者が必ず当改良区に報告し、指示に従い修復および費用の負担をすること。拒否した場合、今後の使用は許可しない。受益地への工事は改良区の許可を受けて申請者の負担で認める。

【使用方法について】  
(4)使用時には台地受益地証明書を、受益地であるとわかるよう受益地の見えやすい場所に必ず設置すること。

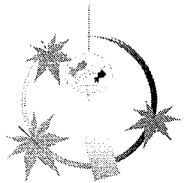
(5)現在使用の池等の水を優先して使用し、その不足分を補給水として使用すること。  
(6)施設は国営土地改良事業で造成された畑のための施設であり、開発畑に優先権があるため、新規受益地への水使用については、その点を考慮し開発畑に迷惑をかけるような支障がない範囲で使用すること。各団地により条件が異なるので、使用条件やトラブルについては各団地で協議、対処すること。

(7)干ばつ時や調整等で使用を制限・中止する場合は、このような場合は必ず指示に従うこと。

【盗水・不正使用について】  
(8)受益地以外の使用はしない。盗水・不正使用が発覚した場合は強制的に停止する。またその班全体の給水を停止する事もある。

【その他】  
(9)当改良区および管理班長の指示には絶対従うこと。

暑中お見舞い  
申し上げます



- ▼理事 長 岸本 圭介
- ▼副理事長 江見 文夫
- ▼理事 小村 雅紀 板坂 敦巳 末田 寛司
- 福田 慶三 影山 真一 坂元 文明
- 則本 和彦 赤堀 健吾 小童谷 進
- 津田 剛
- (員外理事) 古山 葉富 萩原 誠司 笠木 義孝
- ▼総括監事 石川 寛次
- ▼監事 江見 誠 高山 真宏
- ▼総代 (勝央町) 東 秀樹 佐古 甫 神田 康弘
- 藤井 正英 酒本 一弘 豊岡 正弘
- 影山 和義 竹内 守男 植月潤一郎
- 青木 義人 木村 盛彦 森本 泰弘
- 阿黒 利博 石川 浩 佐藤 誠志
- 峰山 正紀 滝上 輝 佐々木秀恒
- 板坂 弘海 桧尾 定男 小林 茂
- 石原 節夫 河本 昌隆 下山 武志
- 高山 道博 福島 宏毅 野上 英敏
- 治郎丸泰典
- (美作市) 窪田 功 水島 達男 坂元 雄樹
- 渡辺 義秀 岡本 健一 本郷 賢次
- 小林 一茂 矢代 弘敏 貞森 優子
- 浅浦 治美 則本 誠栄 綱沢 善治
- 水島 徳義
- (奈義町) 定森 勝巳 定森 陽介
- 小童谷規夫
- (津山市) 濃野 浩二 畝本 森茂
- 安東 慎仁
- ▼事務局 (事務局長) 福田 和弘
- (職員) 村上 卓也 山本 一樹
- 安東 由美

### 平成29年度 事業計画書

施設の管理、運用の円滑・配水計画等の調整に、より一層の万全を期すと共に今年度は総代・役員の変更の年であり、新体制の元、役職員一丸となって管理運営の充実に努めたい。

漏水調査や防災訓練等も計画的に実施し、管理体制の充実に努めたい。

農業競争力強化基盤整備事業（水利施設整備）で昨年に続き西原ダム、東部水路の整備更新工事を行うのでご協力をお願いしたい。また平成30年より勝英第5地区として西原ダム、西部幹線水路、西部水路の更新工事を行うので引き続きご協力をお願いしたい。

担い手の高齢化・減少等による耕作放棄地などの遊休農地が増加しており、今後急速に増加することが予想される。その発生防止と解消・有効活用のため、情報収集・発信をし、就農者の確保・育成、農地流動化の推進により地域の活性化が進むよう、関係機関・農業者が一丸となって取り組むようにしたい。

#### — 平成29年度 — 農業競争力強化基盤整備事業

◎勝英第4 事業費：8千万円（変更の可能性有）  
工事内容：西原ダム、東部水路 更新

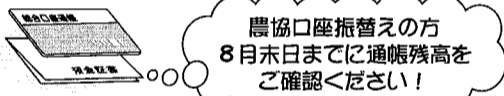
ご迷惑をおかけしますが、ご協力の程よろしくお祈りします。

【雑用水】  
(1) 家畜雑用水は、使用量に基づき1㎡につき組合員57円・組合員外75円の割とし、3ヶ月毎に使用量に基づき徴収するものとする。  
(2) 徴収方法は、農協口座振替または集金とする。

【工事負担金】  
農業競争力強化基盤整備事業（水利施設整備）  
(1) 工事負担金は、換地事務の際に提示された面積より法面を除いた面積に賦課する。  
(2) 前項の賦課単価は、10アールにつき、一律1,500円/アール。  
(3) 工事負担金の徴収は、期日を平成29年8月末日限りとする。  
(4) 徴収方法は、農協口座振替または集金とする。

【経常賦課金】  
(1) 経常賦課金は、換地事務の際に提示された面積より法面を除いた面積に賦課する。  
(2) 前項の賦課単価は、10アールにつき、国営パイロット事業地区3,000円、新規編入地区6,000円/アール。  
(3) 経常賦課金の徴収は、期日を平成29年8月末日限りとする。  
(4) 徴収方法は、農協口座振替または集金とする。

### 平成29年度 経常賦課金・工事分担金・雑用水の 賦課徴収方法及びその時期について



### 財産の状況

#### 平成28年度財産目録

(平成29年 5月31日)

摘 要		金 額
(資産)	流動資産	7,117,812円
	現金及び預金	1,622,416円
	現金 手許在高	22,310円
	預金 中国銀行他	1,600,106円
	在庫資材	3,294,608円
	在庫資材	3,294,608円
	未収賦課金	2,160,546円
	24年度分 18件	284,766円
	25年度分 20件	340,760円
	26年度分 21件	342,180円
	27年度分 28件	507,250円
	28年度分 32件	685,590円
	未収使用料	40,242円
	28年度分 1件	40,242円
	特定資産	97,738,097円
	施設整備事業引当金見返預金 中銀	15,748,405円
	退職給与引当金見返預金 労金・中退金	11,884,178円
	修繕引当金見返預金 JA勝英・中銀	43,161,382円
	決済金見返預金 JA勝英	26,944,132円
	固定資産	16,177,019円
	土地・建物	4,379,921円
	宅地 886.76㎡	3,000,000円
	事務所・倉庫 2棟	1,379,921円
	機械器具	6,531,658円
	車輛運搬具 3点	3,173,900円
	工具器具 20点	3,357,758円
	備品	5,265,440円
	什器備品 32点	5,265,440円
	資産合計	121,032,928円
(負債)	施設整備事業引当金	15,748,405円
	退職給与引当金	11,884,178円
	修繕引当金	43,161,382円
	決済金引当金	26,944,132円
	負債合計	97,738,097円

### 経理の状況

#### 平成28年度収入支出状況

(収入の部)		(支出の部)	
総 予 算 額	56,154,000円	総 予 算 額	56,154,000円
総 決 算 額	56,330,339円	総 決 算 額	54,707,923円

決算額の内訳		決算額の内訳	
組 合 費	21,003,940円	農 業 管 理 費	18,634,555円
組 合 員 借 入 金	15,585,400円	ダ ム 頭 首 工 管 理 費	19,181,000円
助 成 金	9,441,000円	二 者 共 同 水 路 費	5,885,000円
補 助 金	200,000円	退 職 手 当 引 当 金	2,741,568円
使 用 料	7,207,422円	修 繕 引 当 金	500,000円
雑 収 入	1,839,127円	施 設 整 備 事 業 引 当 金	7,407,000円
繰 上 金	0円	諸 税 負 担 金	358,800円
繰 越 金	1,053,450円	予 備 費	0円
収入額累計	56,330,339円	支出額累計	54,707,923円
(総予算額の100.31%)		(総予算額の97.42%)	
		総 収 入 額	56,330,339円
		総 支 出 額	54,707,923円
		差 引 残 高	1,622,416円

### おねがい!! こんな時は必ず届出を!

- ・ 受益地の所有権異動（売買・相続等） → 組合員の変更手続き
- ・ 引落口座の変更 → 振替口座変更手続き
- ・ 賦課金・雑用水納入者の変更（売買・相続・貸借・経営移譲等） → 組合員（又は使用者）の変更手続き
- ・ 住所、連絡先変更 → 住所等変更手続き
- ・ 農地転用 → 地区除外手続き等

- 書面での届出が必須です。 ● 届出用紙は事務所にあります。
- 一部の届出用紙についてはホームページからも印刷可能です。

### 新入職員紹介

昨年12月に男性職員が入所いたしました。  
皆様の温かいご支援を、切にお願いいたします。



山本 一樹  
津山市高野山西

ご縁ありまして勝英土地改良区で働かせていただくことになりました。まだ不慣れなことが多いですが、組合員皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお祈りいたします。

### お知らせ

誠に勝手ではございますが、下記により盆休みとさせていただきます。緊急の場合は、下記へご連絡下さい。

8月11日(金)～15日(火)

☎ 休み中の連絡先

改良区携帯 090-7121-1522  
職員携帯〈村上〉 090-5693-3253  
携帯〈山本〉 090-7596-0180

私達の施設です  
皆で守ろう!!  
道路管理をお願いします。

管理班で道作りを行って下さい。  
ガソリン代、ジュース代等、若干の補助成します。(班長より申請書を提出して下さい。)



### 区債及び借入金の状況

区債及び借入金なし

### ホームページをリニューアルしました

<http://midorinet-shoei.com/>

平成27年に開設したホームページを一新しました。より多くの情報提供、情報発信に努めてまいります。ご質問、ご意見、ご感想等ありましたらお寄せ下さい。

### ◆ 編集後記

7月上旬台風3号の影響により、九州北部では豪雨による洪水・土砂災害で多大な被害が出ました。ここ数年、巨大地震や異常気象による災害が各地で起きています。岡山県は自然災害が少ないといわれていますが、そのため災害に対する危機感が薄れが懸念されます。防災用品や備蓄品などの確認、家族・友人・近所・地域で防災についての情報交換を常日頃から心がけて、災害時への備えを怠らないようにしましょう。